

① 物価高騰に伴う学校給食費の改定について

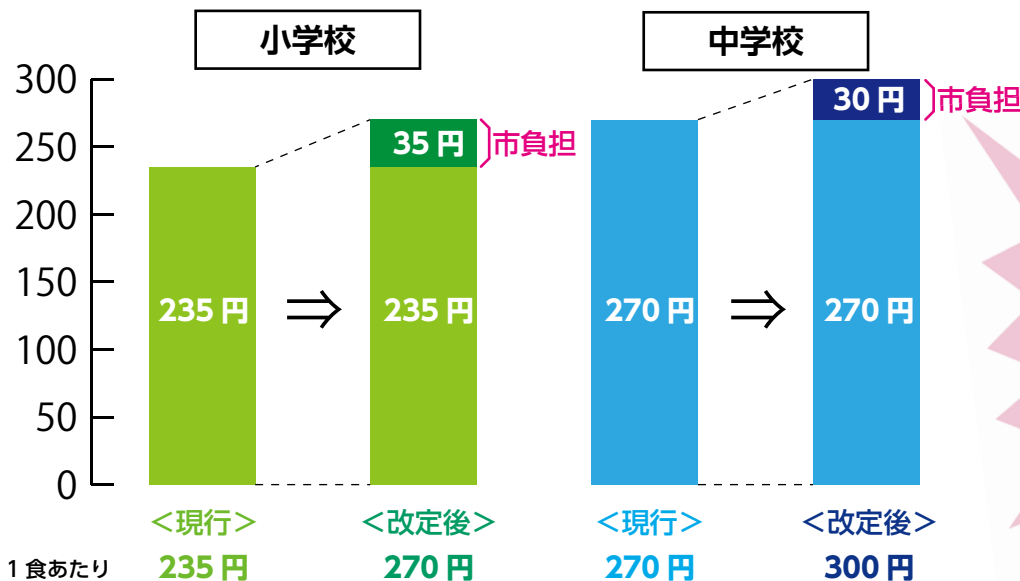
問合先 学校給食課 (☎ 41-3251)

市教育委員会では、成長期にある児童生徒の心身の発達のため、地産地消を推進しながら、安心・安全でおいしい給食の提供に努めています。

しかし、昨今の物価高騰などによる食材費の相次ぐ値上げにより、現行の給食費では質・量のバランスが取れた給食を提供していくことが困難になります。

そのため、今年度2学期からの給食費を改定することとしました。

なお、保護者の負担を軽減するため、今年度は値上げ分を市が独自に負担します。



今年度の保護者負担額は変わりません！

② 第3子以降の子どもの給食費を無償化します

小牧市独自の少子化対策として恒久的に実施

2学期から、同一生計で子どもを3人以上扶養している保護者に対して、第3子以降の子どもの給食費を無償化し、多子世帯の経済的負担を軽減します。(要申請)

【無償化となる条件】

次の4つの要件すべてに該当する必要があります。

1. 申請時点で同一生計の子どもを3人以上扶養していること
2. 保護者および第3子以降の子どもが小牧市に住所を有すること
3. 第3子以降の子どもが市立小学校・中学校で給食の提供を受けていること
4. 生活保護制度による給食費相当分の生活保護を受けていないこと

軽減例 ～4人兄弟の場合～



190食 × 270円 × 2人 = 102,600円

年間無償化額 (負担軽減)

※高校生1人、中学生1人、小学生2人の4人兄弟で仮定
 ※小学校年間給食数190食で仮定
 ※改定後の給食費で算定

市民と行政による協働のまちづくりを進めるため、皆さんから生の声をお聴きする「市民の声」と「パブリックコメント」の制度についてご紹介します。



市民の声

citizen's voice

まちづくりに関するご意見や「こうすればもっと良いまちになる！」といった自由なアイデア、そのほか市への応援やご要望など、どんなことでもお気軽にお寄せください。

◆提出方法◆

- ・「市民の声」専用フォーム（市ホームページ内）
- ・「市民の声」提出用封筒
（市内公共施設など 23 カ所に設置）
- ・「市民の声」専用ファクシミリ（☎ 71 - 9440）
- ・意見箱（場所：本庁舎 1 階総合案内）



▲専用フォーム

◆昨年度の「市民の声」件数◆

受付方法	件数
入力フォーム	559
提出用封筒	76
受信専用 FAX	3
その他	15
計	653

◆寄せられたご意見の一部を紹介します◆

図書館 Web サービス「今度読みたい本」の登録数について、上限が低いために読みたい本を別のところにメモしておき、予約しなくなった際に検索しなおさなければならないのが難点です。登録数の上限を現状の 30 冊から引き上げていただきたいです。（一部抜粋）

⇒「今度読みたい本」の予約上限について、現在の 30 件から 50 件に変更させていただきます。また、貸出時にキープ本が削除される設定に変更し、「今度読みたい本」の整理もしやすくする予定です。（一部抜粋）

パブリックコメント

public comment



◀市ホームページ

市が基本的な計画や条例などを策定する際に、事前にその内容を公表し、市民の皆さんからご意見を募る制度です。寄せられたご意見は計画等策定の参考とさせていただくとともに、ご意見に対する市の考え方を添えて公表します。

実施時期になりましたら「広報こまき」や市ホームページ上でご案内しますので、ぜひ皆さんのご意見をお寄せください。

[今年度の実施が予定されている案件の例]

案件名	実施時期（予定）	担当課
（仮称）第二次小牧市企業新展開支援プログラム	11 月	商工振興課
小牧市公共ファシリティマネジメント基本方針 中間見直し	12 月	資産管理課
小牧市公共施設長寿命化計画 中間見直し	12 月	資産管理課
小牧市公共施設適正配置計画 中間見直し	12 月	資産管理課
第 2 期 小牧市子ども・子育て支援事業計画 中間見直し	12 月	こども政策課

※上記は予定であり、変更になることがあります。